「(仮称)白岡町自治基本条例(白岡町まちづくり条例)をつくる会」 第3回 作業部会の概要

日 時 平成22年2月15日(月)午後6時05分~9時40分

場所庁舎庁議室

出席委員内山、神田、金子、広辺、藤巻、日下

事務局 折原、鈴木、岩楯、神田

内容

- 1 条例の素案の**全体**について
 - (1) 文体は「です・ます調」を使い、簡潔に表現する。
 - (2) 人によって解釈が変わってしまうようなあいまいな言葉の使用は避ける。定義が必要な場合は、具体的に定義する。
 - (3) 大項目及び中項目については、議論によって追加、統合、削除、移動することも考えられる。
- 2 条例の素案の大項目「総論」の中項目「理念」について
 - (1) 第10回全体会議で作業部会が作成した案を諮った際に出た意見等を踏まえた「たたき台」(内山会長作成)を基に、作業部会のメンバーから事前に意見をいただいたので、これらの意見等を集約し、修正案を作成した。
 - (2) 大項目「総論」の中項目「理念」については、前文と重複する内容となる。前文は最後に改めて議論するし、今後、大項目の各中項目を議論していく上で、「理念」に立ち返り、理念の内容を確認する必要性が生じることも予測されることから、とりあえず「理念」をまとめた。
- 3 条例の素案の大項目「総論」の中項目「**目的**」について
 - (1) 本日作業部会が作成する案について、第11回全体会議に諮り、委員から意見をいただき、それを基に第4回作業部会でまとめたい。
 - (2) 「目的」の案文中にある「基本原則」や「この条例の位置づけ(最上位性)」については、別に項目立てとし、検討するのか等も含めて議論する必要がある。

- 4 条例の素案の大項目「(住民)市民」の中項目「**住民〔定義〕**」、「**権利**」及び「**責務**」に ついて
 - (1) 各グループの意見等を集約する作業に留めた。
 - (2) 作業部会で出た「論点」について第11回全体会議で委員から意見等をいただき、第4回作業部会で案を作成したい。
- 5 次回の作業部会の日程は、第11回全体会議終了後に決める。

